

「こおりやまの米」通信



郡山市
イメージキャラクター
「かくとくん」

平成25年8月29日

編集：郡山市

JA 郡山市 (TEL. 921-0724)

NOSAI 郡山田村 (TEL. 933-3307)

県中農林事務所農業振興普及部 (TEL. 935-1310)

発行：郡山市農作物生産対策協議会 (郡山市営農推進課 TEL 924-3761)

Vol.8 適期刈取

1 生育概況 「刈取適期は、平坦ひとめぼれが9月中旬から、天のつぶは彼岸入りから、コシヒカリは彼岸から、湖南地区あきたこまちは9月中旬からです。」

平年に比べ平坦部は、稈長がやや短く、穂長は平年並、穂数は平年並、湖南地区は、稈長が長く、穂長はやや短く、穂数は多くなりました。

出穂は平坦部のコシヒカリ、ひとめぼれが平年より1日早く、湖南地区のあきたこまちは平年より5日早くなりました。ただし、同じ品種でもほ場条件や田植の早晚によって多少異なります。

地域	品種	出穂期		
		本年	前年(24年)	平年
平坦地	ひとめぼれ	8月5日	8月5日	8月6日
	天のつぶ	8月8日	8月8日	8月9日
	コシヒカリ	8月11日	8月10日	8月12日
湖南	まいひめ	7月29日	8月6日	8月3日
	あきたこまち	8月3日	8月10日	8月8日

※出穂期の平年値は、過去5年間(天のつぶは過去3年間)の平均

2 天気予報

東北地方 3か月予報 (仙台管区気象台 8月22日発表)

<予想される向こう3か月の天候>

9月 天気は数日の周期で変わりますが、平年に比べ曇りや雨の日が多いでしょう。

気温は、高い確率50%です。降水量は、平年並または多い確率ともに40%です。

10月 天気は数日の周期で変わるでしょう。気温は、平年並または高い確率ともに40%です。

11月 東北太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

3 水管理 「乳白粒の発生防止」

早期落水の防止

落水時期は、出穂後30日を目安とします。早期落水は乳白粒を多発させるのでやめましょう。

ほ場が軟らかい場合は、排水溝を切ったり、間断かん水の水を入れない期間を長くとるなど、工夫しましょう。

4 適期刈取 「刈り遅れに注意」

刈り遅れは胴割米の原因となるほか、玄米の光沢が落ちたり、着色粒が増えるなど、品質が低下します。

こまめにほ場を観察して穂の黄化状況や積算気温を参考に刈り取り時期を判断してください。

出穂後、高温で経過しており、水稻の成熟期は積算気温による予想より早まる傾向となりますので、最終的には籾の黄化状況をみて刈取適期を判断しましょう。

(1) 積算気温から

刈り取りの目安は、

「ひとめぼれ」、「まいひめ」、

「あきたこまちは950℃程度、

「天のつぶ」は1,000℃程度、

「コシヒカリ」は1,000~1,050℃程度

です。

刈り遅れないよう準備を進めましょう。

地域	主な品種の出穂期 (太字月日は郡山市での 各品種の本年の出穂盛期)	8月27日 までの積 算気温 (°C)	各積算気温の到達日		
			950℃	1,000℃	1,050℃
平坦地	8月3日	ひとめぼれ	9月10日	9月13日	9月15日
	8月5日	天のつぶ	9月13日	9月15日	9月18日
	8月8日	コシヒカリ	9月16日	9月19日	9月22日
	8月11日		9月21日	9月23日	9月26日
	8月13日		9月23日	9月26日	9月29日
湖南	7月27日	まいひめ	9月7日	9月9日	9月12日
	7月29日		9月9日	9月11日	9月14日
	8月1日	あきたこまち	9月12日	9月15日	9月18日
	8月3日		9月15日	9月18日	9月20日
	8月5日		9月17日	9月20日	9月23日
	8月9日	ひとめぼれ	9月23日	9月26日	9月29日
	8月11日		9月26日	9月29日	10月2日

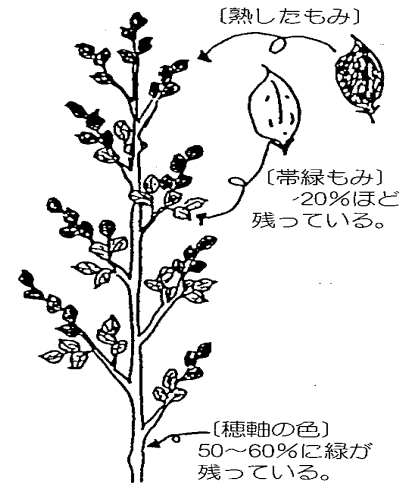
「各積算気温の到達日」は、8月27日まで実測値、それ以降は平年値で算出。

なお、平坦地はアメダス郡山、湖南はアメダス猪苗代のデータで算出。

(2) 穂の形態から

ほ場全体を見渡し、平均的な株の穂の黄化程度を良く観察します。

もみの80～90%が黄化した時期を刈り取り適期と判断します。ほ場によって黄化にムラがあります。慎重に判断してください。



○ 放射性物質による汚染を防ぐため

籾への土壌付着・玄米への異物混入防止！

- ・作業前に機械、作業所の清掃を徹底
- ・倒伏部分は刈り分けて、別処理を実施
- ・バインダ作業は雨天を避け、乾燥状態で実施
- ・床に落ちた玄米は再投入せず、米袋は汚染のないよう保管された新品を使用

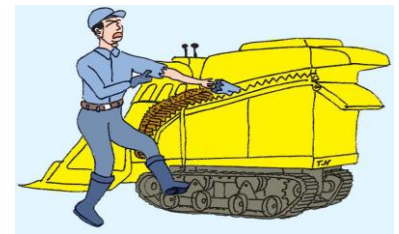
5 適正な乾燥調製

- ① 乾燥機、籾摺り機等はよく掃除し、別の品種や異物が混ざらないように気をつけましょう。
- ② クサネムは種子が混入しないよう、刈り取り前に抜き取りましょう。
- ③ 収穫後、直ちに乾燥機に搬入し、通風乾燥を行いましょ。
- ④ 高水分の生籾は乾燥機をいったん止め、乾燥ムラを防ぎましょ。
- ⑤ 仕上げ目標水分15.0%を守りましょ。
- ⑥ 高温での籾摺りは肌ズレしやすいので注意しましょ。
- ⑦ 選別は、選粒機の網目1.85mm以上を用い、能力に合った流量を守りましょ。
- ⑧ 計量器はあらかじめ点検し、決められた量目で袋詰めし、出荷しましょ。
- ⑨ カントリーエレベータやライスセンターを利用し、機械コスト削減に努めましょ。

6 「秋の農作業安全確認運動」重点推進期間中（9/1～10/31）

- ・農作業はあせらず、無理せず、安全に！
- ・コンバインの整備、運転、補助作業は細心の注意で行いましょ。
- ・台風時や、増水時の用排水路の見回りも十分注意して行いましょ。

巻き込まれ事故に注意！



25年産米の全量全袋検査について

昨年に引続き、25年産米についても放射性セシウムの基準値を超えるものが販売用や食用に供されることが無いようにするため、販売米、縁故米、くず米等、生産された全ての玄米を対象として「全量全袋検査」を行います。

検査は、JAや米穀出荷業者等で行いますので、検査を受けて安全を確認した上で、米を販売、譲渡、消費されるようお願いいたします。

なお、25年産米用のバーコードラベルは後日発送しますので、誤って24年産米用のラベルを貼付しないようご注意ください。

問い合わせ先

郡山市農政課 TEL 024-924-2201

県中農林事務所農業振興普及部 TEL 024-935-1310

- ばか苗病の発生が増えています。自家採種で発生しやすいため、きちんと種子更新を行いましょ。また、育苗中に発生した場合は、抜き取って移植しましょ。